



# 少年課速報

～非行少年を生まない社会づくり推進中～

平成24年



## 非行少年の検挙補導状況（平成24年10月末現在の暫定値）

- 検挙補導した少年総数5,354人
- 刑法犯少年の検挙補導人員627人（前年比-129人、-17.1%）
  - ・ 罪種別検挙補導状況
    - 凶悪犯 9人（構成比 1.4%） 粗暴犯 91人（構成比 14.5%）
    - 窃盗犯428人（構成比68.3%） その他 99人（構成比 15.8%）
  - ・ 学職別検挙補導状況
    - 学生生徒 557人（全刑法犯少年の88.8%）
    - 小学生 45人（ 7.2%） 中学生 273人（ 43.5%）
    - 高校生 214人（ 34.1%） 他学生 23人（ 3.7%）
    - 有職少年 34人（ 5.4%） 無職少年 36人（ 5.7%）
    - 未就学 2人（ 0.3%）
- 不良行為少年の補導総数4,692人（前年比-353人、-7.0%）
  - ・ 学職別補導状況
    - 小学生 40人（ 0.9%） 中学生 1,154人（24.6%）
    - 高校生 1,570人（33.5%） 他学生 74人（ 1.5%）
    - 有職少年 671人（14.3%） 無職少年 1,183人（25.2%）
  - ・ 態様別補導状況
    - 深夜はいかい、喫煙で補導した少年が4,372人で、全体の93.2%を占めています。
    - 喫煙1,814人（38.7%） 深夜はいかい2,558人（54.5%） 怠学 136人（2.9%） その他184人（4.0%）



H24. 10. 12  
大津北署管内中学校において自転車盗被害防止啓発を実施している様子

## 少年非行の特徴

- 凶悪犯の増加  
平成24年10月末までに凶悪犯で検挙補導した少年は9人で、前年同期に比べて5人（125.0%）増加しました。
- 粗暴犯の増加  
平成24年10月末までに粗暴犯で検挙補導した少年は91人で、前年同期に比べ11人（13.8%）増加しました。
- 窃盗犯の減少  
平成24年10月末までに窃盗犯で検挙補導した少年は428人で、前年同期に比べて126人（-22.7%）減少しました。
- 初発型非行の減少  
平成24年10月末までに初発型非行で検挙補導した少年は443人で、前年同期に比べて84人（-15.9%）減少しました。

## 平成24年10月中の主な少年事件

- 中学生4名による暴行・強要事件（彦根警察署）
- 中学生による傷害事件（東近江警察署）



## 児童虐待防止推進月間 ～気づくのは あなたと地域の 心の目～

11月は児童虐待防止推進月間です。  
近年、全国的に虐待によって児童が死亡する等の重大な事案が発生しています。滋賀県においても、大津市の1歳児をネグレクトにより死亡させた事件の他、虐待を受けた児童の数は増加しており、依然として深刻な状況です。また、児童虐待が児童に与える影響は心身ともに大きいことから、早期発見・早期対応によるきめ細やかな支援が必要となります。しかしながら、虐待行為は家庭内で行われることが多く、早期発見が難しいのが現状です。身近な生活の中で「もしかしたら虐待かも・・・」と思われる様な兆候が見られたときにはためらわずに虐待ホットラインへ連絡してください。言葉にできない児童の悲鳴を「見ない、聞かない」も虐待です。皆さんも児童を守るためのネットワークの一員としてご協力ください。



身体的虐待	殴る、蹴る、投げ落とす、激しく揺さぶる、火傷を負わせる、溺れさせる等
性的虐待	性行為の強要、性器や性交を見せる、ポルノグラフィの被写体にする等
ネグレクト	家に閉じこめる、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車に放置する等
心理的虐待	言葉による脅し、無視、兄弟間での差別的扱い、子どもの目でのDVを行う等

◆◆◆ 虐待ホットライン 077-562-8996 ◆◆◆

滋賀県警察本部少年課